

～～涼を求めて御岳山ロックガーデンへ！～～

日時:2017年9月16日(土) 天候:曇りのち小雨 14000歩 約9km

集合:JR青梅線御嶽駅 10時

コース:御嶽駅(バス)→滝本駅(ケーブル)→御岳山駅(御岳平)→武蔵御嶽神社→ビジターセンター→天狗岩→長尾平
→ロックガーデン→綾広の滝→天狗の腰掛杉→御岳山駅(ケーブル)→滝本駅(バス)→御嶽駅(解散)

参加者:中村ゆ(L) 栗田(SL) 市村(SL)

熊坂 高橋文 伊藤真 清水正 小島 山川 志村 小田 加納喜 山田 島 計14名

台風の影響で雨を心配され、直前にキャンセルされた人も出ましたが結果は全く支障なく、涼しくて快適なウォークでした。昼食を終えた13時頃からは小雨がパラついたものの、朝から霧に包まれて幻想的な光景が広がりました。今コースの目玉でもあるロックガーデンは、谷間の清流沿いに連なる岩に緑の苔が付いて、晴天ならば一面のグリーンが目にも沁みる場所ですが、今日のような曇天で薄暗い雰囲気も、これはこれでまた味わい深いものがありました。この御岳には過去数回来たことがありますが、御嶽神社の奥の院は深い谷を挟んだ前面の山だと初めて知りました！ケーブルを利用した今回のルート、御岳ハイクの定番コースとは言え、霧の中の森林浴は普段なかなか味わえないもの。皆さんも逆にこの天候を楽しんでいたようですが、雨予報を考慮し当初の予定から当日は安全なルートに変更したリーダーの判断は正解でした。なお上記の通り、山頂周辺の林間コースや谷間は所々霧に覆われかなり暗く、コンデジはスローシャッターとなるため、まともな写真が撮れませんでした。その為、中にはブレた写真が散見できるかと思われませんがご了解願います。

<フォトレポート 小島>



※緑の苔に覆われたロックガーデンで。暗いのでフラッシュを使ったため、リーダーは白飛びし緑色も出ず！



書体にも歴史を感じる御嶽駅です。



駅頭にて本日のリーダー中村ゆかりさん。



駅前からバスに。予報のせいか乗客も少なめ。



ケーブル下が終点。ここから滝本駅まで上ります。



ケーブル滝本駅。往復切符を購入します。



何故かワクワクするケーブルカー！



車内の天井にはムササビの絵が・・・



何となく緊張気味(?)の大先輩二人。



御岳平で熊坂さんのストレッチとリーダーからの説明。



すぐ裏手からの登坂路にはレンゲショウマの名残が。



展望食堂横で。下界は全く見えず白一色の霧の中。



さあここからはビジターセンターを目指します。



暫くはこのような林間コースです。



時々雲が薄くなり明るさも出ますが・・・



と思うと下から霧が上がってきます。



往時を偲ぶ旧御嶽学校の石碑。



ビジターセンターに到着しました。



もう疲れた？そこに椅子があるから座っただけです！



係りの方から花の説明が。熱心に聞く熊坂さん！



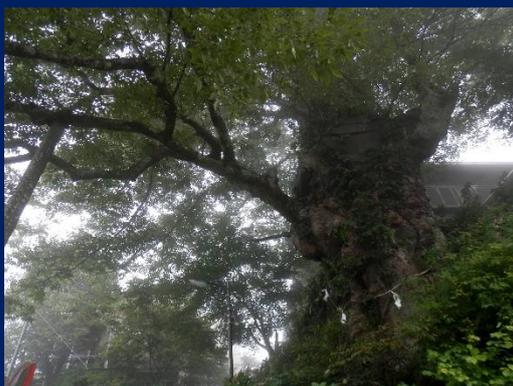
さあここからどっちに行くの？こっちこっち・・・



参道に入りました。また前方には霧が・・・



ここで花の写真でも・・・名は何だっけ？



こちらが売店入り口にある神代ケヤキ。



何と樹齢千年。平安時代からここに？



天候のせいか売店の一部は閉まっていた。



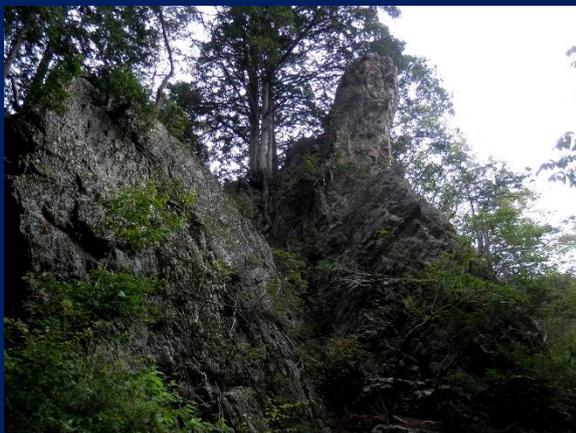
これが武蔵御嶽神社ですが帰りに寄ることに。



ここで後続が来ない？早速トランシーバーが役立った！



天狗岩下で小休憩。登れるものの鎖場でスルー。



裏側から見ると確かに天狗の鼻のような・・・

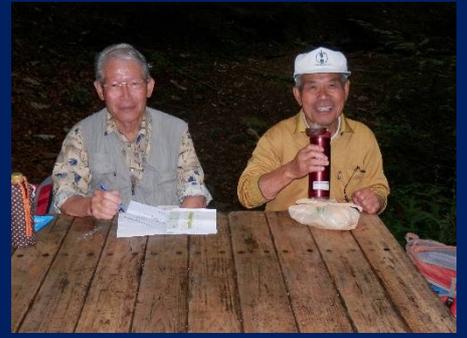


下って溪流沿いに出ました。



石についた苔がロックガーデンの特徴。晴れていたらもっと綺麗なのに・・・





ここロックガーデンで昼食。鬱蒼とした溪流沿いの緑の中での弁当もまた味なものです。(すでに食後でした！)



夕暮れ時の様な暗さの中、綾広の滝を背にした集合写真。フラッシュのため肝心の滝が・・・



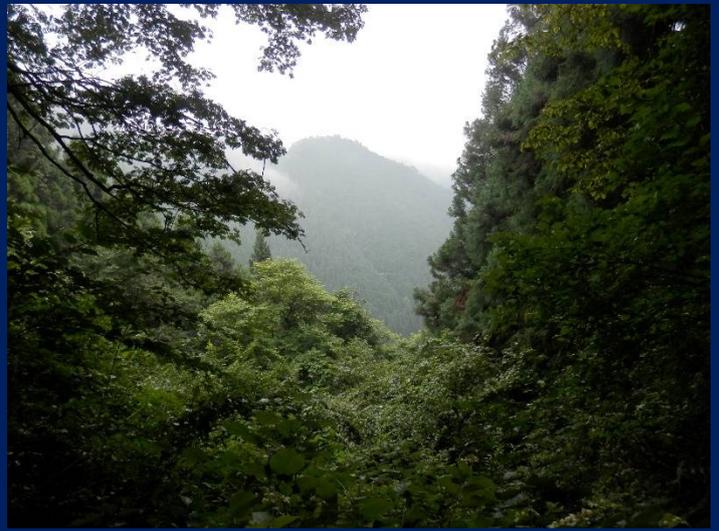
これが綾広の滝。(実際にはもっと周りは暗い)



途中のトイレ休憩場所で。小雨が降ってきました。



樹齢を重ねた大杉が目立つ中、青年期の杉林も。



霧が一瞬晴れると近くの山が姿を現します。



この木の枝一本だけ紅葉していました。



天狗の腰掛杉。左の枝に腰かけたようですが・・・



最後は御岳神社にお参り。



この階段、結構足にきますね。



本殿前で小休止です。



本殿の軒下には立派な彫刻が刻まれています。



下界は相変わらず霧に包まれ霞んで見えず。



奥の院遥拝所へはこちらから・・・



大木に絡みついたツタの緑が雨に打たれて綺麗です。



遥拝所から見る奥の院。ここから徒歩で40分ほどかかるそうですが、天狗の住み家があるようで・・・



神社を後に階段注意。事故は下りの方が多いそうですよ。



朝通った参道を下って行きますが雨で人も少なく。



ケーブル御岳山駅に到着。ここで帰り仕度。



さあ、ケーブルカーで下山します。前方の下界は霧の中。



車内風景。わがKWCメンバーは何処に？



※前述のように終日霧と薄暗さに包まれた一日でした。そのため下界は一面乳白色で全く展望はきかなかったものの、幸い夏の名残のレンゲショウマが見受けられ、花に思い入れのない私でも思わず見とれてしまいました！最後は参道の下りで“モチつき”をした人がいましたがこれもお愛敬！結果全員無事に下山出来たのも御嶽神社のご加護のお蔭かも。アフターは御嶽駅前の中華食堂で、上り列車の時刻に合わせて軽くビールで乾杯し帰路に着きました。中村Lはじめ栗田SL・市村SL、お世話になり有難うございました。

←御嶽駅に戻りここで解散です。

END